

2019 2/26

No.2085

毎月第2・第4火曜日発行

# 政経 かながわ

一般社団法人  
— 神奈川政経懇話会 —



「第28回よこはま国際ちびっこ駅伝大会」が16日、横浜市港北区の日産スタジアムで行われた。駅伝、ロードレースの両部門に延べ2714人が出場、冬空の下を力いっぱい駆け抜けた。



## contents

視点・点描	3
楽しみな球春の到来	
講演録	4
人工知能(AI)とビジネス新時代 富士通理事・首席エバンジェリスト 中山 五輪男	
国際	8
命運分ける3年目 混迷深めるトランプ政権	
デモクラシーの現場から 第4回	12
悪夢かトラウマか 国会論戦に浮かぶ神経戦	
くらし2019	14
病気の子にも「かっこいい」を	
アジアの風	16
マニラ市街戦、比は追悼の月	
NNAアジア経済レポート	17
神奈川景気データファイル	18
神奈川景気データファイル	19

### 事務局だより

◇2019年3月特別講演会  
3月4日(月) 受付開始午後3時  
富士ゼロックス神奈川と共催  
「第10回神奈川TOPセミナー」  
ホテルニューグランド  
▽基調講演  
午後3時30分～4時40分  
本館2階「レインボーボールルーム」  
講師は経済ジャーナリストの  
財部誠一さん  
演題は「AI時代を勝ち残る企業  
の条件」  
▽特別講演  
午後4時50分～5時50分  
本館2階「レインボーボールルーム」  
講師はJリーグチェアマンの  
村井満さん  
演題は「スポーツ経営現場の  
組織と人のマネジメント」  
▽神奈川情報交流会(懇親会)  
午後6時～7時30分  
タワー3階「ペリー来航の間」  
◇2019年4月定例講演会  
4月22日(月) 午後1時30分～  
3時  
ロイヤルホールヨコハマ5階「リ  
ビエラの間」  
講師は政治評論家の有馬晴海  
さん  
演題は「安倍1強と改憲議論～  
統一地方選から参院選へ～」

【お知らせ】 神奈川政経懇話会では  
ホームページ(www.kanagawa-  
seikon.jp)に会員コーナーを設け  
ました。新商品の紹介、地域貢  
献活動、人事などジャンルを問わ  
ずさまざまな情報を掲載します。  
問い合わせは事務局 ☎045(226)  
2121。



# 視点 点描



## 楽しみな球春の到来

2月に入り、プロ野球各球団がキャンプイン。高校野球の春の選抜大会の出場校も決まり、野球のニュースが日々多くなってきた。楽しみな球春の到来である。

就任4年目になったラミレス監督率いるベ이스ターズの活躍を見るのはまだ少し先になるが、選抜大会には神奈川から桐蔭学園と横

浜が出場。神奈川からは昨年春、記念大会だった昨年夏、今春と3季連続で2校が出場しており、実はこれは長い歴史の中で初めてのことだ。

桐蔭学園を率いるのはOBで部長も務めた片桐健一監督。高木大成さん(元西武)とチームメイトで、高橋由伸さん(元巨人)の2

年先輩という桐蔭学園の「黄金時代」を経験し、ここ最近では、16年間甲子園に出場できずという苦しい時期も意欲を持って取り組んできた。秋季関東大会では常総学院(茨城)などを倒して優勝した。堂々の選抜大会出場で、桐蔭復活を多くのファンにアピールすることだろう。

横浜はギリギリの選考を経ての出場。渡辺元智前監督から引き継いだ平田徹監督は、夏の甲子園3年連続出場と素晴らしい実績を就任当初から挙げてきたが、選抜大会には縁がなかった。今年は及川雅貴投手という超大型左腕を擁して前評判も高い。及川投手の存在、秋季県大会の決勝で桐蔭に勝っていることなどが総合的に評価されるの出場であり、監督初の春の舞台ながら頂点を目指す戦いをもせてくれそうだ。

3季連続の2校甲子園出場は、

順番に東海大相模・慶應、横浜・慶應、横浜・桐蔭。毎回違う学校が並び、ここ数年の神奈川高校野球のレベルアップぶりが感じられる。そしてこの4校は、いずれも名門を引き継いだ若手指導者が自らのチームカラーをつくり出しているのが特徴。偉大な前任者、数多くのOBやファン、それ故の大きな期待、そうしたプレッシャーに負けず、新しい野球を日々、磨いている。

昨年は夏の甲子園100回大会の節目の年で、戦後の日本を彩ってきたともいえる高校野球の歴史が注目された。

気持ちも新たに101回目を迎える今年。まずは選抜大会で、それにふさわしい神奈川代表の2校が新時代の幕開けを見せてくれよう。

(神奈川新聞社運動部長

和城 信行)